

通津地区立志式 (2年生)

通津地区立志式実行委員会の主催による立志式を2月7日(土)に開催しました。立志式は、数え年で十五歳となる節目に、2年生が自らの志を立て、将来への自覚を深めることを目的としています。



式の中で、自治会連合会会長の由本様からは、「十五歳は人生の大切な分岐点 毎日の元気な挨拶で、心も体も元気に過ごしてほしい」と、温かいお言葉をいただいた後、ウィリアム・ジェームズの名言「幸せがほほえみをもたらすのではない、ほほえみが幸せをもたらすのだ」を紹介していただき、生徒たちにとって大きな励みとなりました。

立志の作文発表では、2年生を代表して、藤重日菜さんが「将来の夢」、弘中名爾君が「憧れから覚悟へ」と題した作文を披露しました。

その後、生徒たち全員が、これからの目標や大切にしたい思いを「立志の言葉」にこめて、1人ずつ演台の前に立って発表しました。「将来の夢に向かって努力を続けたい」「誰かを支え、人の役に立つ人になりたい」など、緊張の中にも凛とした姿勢で語る様子から、頼もしさを感じる一場面となりました。

また、式の最後に披露した合唱では、心をついにした歌声を響かせ、参観者に感動を与えました。練習を重ねてきた成果が表れ、生徒たちの思いがしっかりと伝わったと思います。この立志式で胸に刻んだ志を大切にしながら、これからも自分の未来に向かって力強く歩んでほしいと思います。式の開催にご尽力いただきました皆さまの、温かいご支援に心より感謝申し上げます。

式終了後のサプライズ!?

立志式終了後、生徒たちに、サプライズのお手紙が渡されました。担任が事前に保護者の方にお願ひし、書いていただいていた、お子様へのお手紙でした。生徒一人ひとりが、自分宛の手紙をそっと読み、家族からの思いが静かに響く式の締めくくりとなりました。

志を力に、未来へ進む



岩国市「立志の日」作文 優秀賞

20歳の自分へ

2月2日月曜日、小雨が降る中、2年生全員で、タイムカプセルを埋設しました。中には、20歳の自分への手紙が入っています。6年後に、また全員で掘り返す時に、未来の自分へのメッセージと、再会した2年A組の仲間が、きっと力をくれることと思います。



将来を考える第一歩 ～1年生職業講話～

1月20日（火）にキャリア教育の一貫として、1年生を対象に「職業講話」を実施しました。今回は、「社会福祉法人 緑風会」「岩国警察署」「朝日鉄鋼株式会社」より講師の方をお招きして、1年生全員が3つの職業のお話を聴きました。講話では、仕事のやりがいやそこに至るまでの道のりなど、普段はなかなか聞くことのできない貴重なお話が多く、生徒たちはメモをとりながら、熱心に耳を傾けていました。

また、質疑応答では「仕事をしていて、嬉しいと思うことはどこですか」や「何を信念として働かれていますか」「仕事を辞めたい、つらいと思った時にどのようにして自分を立て直しましたか」等の質問が活発に出され、将来の進路を考える良いきっかけになったと思います。今回の職業講話を通して、生徒たちが自分の興味や得意なことに気づき、これからの学びや生活をより主体的に考えるきっかけになってくれることを期待しています。



1月30日（金）通津小・中 合同学校運営協議会



今年度第4回目の小・中合同の学校運営協議会を開催しました。会議では、まず2学期以降、学校と地域がかかわって取り組んだ様々な活動の報告を行い、その後、後期学校評価アンケートの結果の振り返りを行いました。委員の皆様からは、ICT活用や、読解力を高める学習の工夫、自己肯定感を育むこと等について、率直な声が寄せられました。これらのご意見を、今後の教育活動の充実に生かしていきたいと思っております。ご参加いただいた皆様、大変ありがとうございました。



1年生 職業調べ発表会



1年生は、総合的な学習の時間に「職業調べ」に取り組み、そのまとめとして、発表会を行いました。生徒たちは、それぞれの職業に就くために必要な力や働く人の思いに触れながら、聞いている人に分かりやすく伝えることができました。今回の学びを、これからの職業観の形成に生かしてほしいと思います。



3年生人権参観日 （デートDV）

3年生は、人権参観日の取組として「デートDV防止講演会」を開催しました。講師の先生から、身近な人間関係の中に潜む“気づきにくい暴力”について、具体的な事例を交えながらお話いただきました。生徒たちは、メモを取りながら真剣に聞き、友人関係にも通じる“対等で安心できる関係づくり”の重要性についても考える時間となりました。

